

はじめに

虫送りは、農薬等の農業技術が未発達であった時代に、大量発生するウンカ等の害虫を、火と太鼓の乱打によって追い払ったことに由来する行事です。全国的にみられますが、近代化と共に途絶えた地域も少なくありません。野々市市内では現在、毎年7月に3つの地区で行われています。

稲作が盛んであった野々市市域において、昔からの行事を今に継承していることと、太鼓の演舞の芸能性が評価され、令和6年(2024)7月1日に、^{おしの おきょうづか}押野・御経塚・^{とみおく}富奥地区の虫送りが市指定無形民俗文化財となりました。

